

2024年5月22日7時00分現在

【燃料装荷後の健全性確認】

工 程	進 捗 状 況
○ 燃料配置確認 (4/26 完了)	○ 装荷された燃料が正しい配置であることを確認
○ 未臨界状態の確認 (4/27 完了)	○ 制御棒を1組完全に引き抜いても未臨界状態であることを確認
○ 原子炉圧力容器の漏えい確認 (5/20 完了)	○ 原子炉圧力容器や配管に水を張り、加圧した後、原子炉圧力容器や配管等から水の漏えいがないことを確認
○ 制御棒駆動機構の機能確認 (5/21 完了)	○ 制御棒1組(2本)を全て引き抜いた後、水圧で急速に挿入し、原子炉の緊急停止(スクラム)機能を205本※ある全ての制御棒で確認 ※ 1本のみ単独で制御棒の機能確認を実施

【特記事項】

- 準備が整い次第、格納容器に窒素ガスを充填し、加圧後に格納容器から漏れ出る1日あたりの窒素ガスの漏えい率を測定し、漏えい率が基準値以下であることを確認してまいります。